

令和4年度一般選抜試験問題(後期)

数 学 (問 題)

注 意

- 1) 数学の問題冊子は7ページあり、問題はⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴの5題である。
- 2) 別に解答用紙1枚があり、各問題の指示に従って**解答はすべてこの解答用紙の指定欄に記入すること**。指定欄以外への記入はすべて無効である。計算や下書きは問題冊子の白紙・空白部分を利用して行うこと。
- 3) **解答用紙の所定欄に受験番号を記入しなさい。氏名を記入してはならない。**
なお、記入した受験番号が誤っている場合や無記入の場合は、数学の試験が無効となる。
また、※印の欄には何も記入してはならない。
- 4) 問題冊子は持ち帰ること。
- 5) 解答用紙を持ち出してはならない。
- 6) 試験終了時には、解答用紙を裏返しておくこと。解答用紙の回収後、監督者の指示に従い退出すること。

I i を虚数単位とするとき、以下の設問に答えよ。なお各設問の答えは解答用紙の指定欄に記入し、左の枠内には答えの導出過程を簡潔に記入すること。

(1) k が奇数のとき $\left\{ \frac{\sqrt{3} + i}{2} \right\}^{3k} + \left\{ \frac{\sqrt{3} - i}{2} \right\}^{3k}$ の値を求めよ。

(2) $\left\{ \frac{\sqrt{3} + i}{2} \right\}^{2022} + \left\{ \frac{\sqrt{3} - i}{2} \right\}^{2022}$ の値を求めよ。

II 自然数の 2 乗で表される数を平方数という。 $n^2 - 30n + 210$ の値が平方数となるような、素数 n をすべて求めよ。

Ⅲ xy 平面上に、円 $C : x^2 + (y + 1)^2 = 1$ がある。 x 軸上の異なる 2 点 A, B と、円 C の外部に存在する点 P をとる。ただし、 A の x 座標は B の x 座標よりも大きいものとし、点 P は x 軸上にないものとする。 A の座標を $(t, 0)$ 、 P の座標を (X, Y) とするとき、以下の設問に答えよ。

(1) 直線 AP の方程式を求めよ。

(2) 直線 AP と直線 BP がどちらも円 C の接線であるとき、 t を X と Y を用いて表せ。

(3) (2)の条件に加えて、 P が $AB = 2$ を満たしながら動くとき、その軌跡を図示せよ。

IV xy 平面上に、点 $A(1, 0)$ をとる。原点を中心とする半径 1 の円に内接する正八角形の頂点を反時計回りに A, B, C, D, E, F, G, H とする。頂点 A, B, C の 3 点を通る放物線を P_1 、頂点 A, B, D の 3 点を通る放物線を P_2 とする。この問題でいう放物線とは、その軸が y 軸に平行なものとするとき、以下の設問に答えよ。なお、各設問の答えは解答用紙の指定欄に記入し、左の枠内には答えの導出過程を簡潔に記入すること。

- (1) P_1 の方程式を求めよ。

- (2) P_1 上に、正八角形の A, B, C 以外の頂点は存在するか。存在するならば、その頂点を求めよ。

- (3) P_2 の方程式を求めよ。

- (4) P_2 上に、正八角形の A, B, D 以外の頂点は存在するか。存在するならば、その頂点を求めよ。

- (5) この正八角形の頂点から異なる 4 点を無作為に選んだときに、この 4 点が 1 つの放物線上にある確率を求めよ。

V 座標平面上に、関数 $f(x) = \frac{2x^3 - 12x}{x^2 - 9}$ を用いて表される曲線 $C: y = f(x)$ がある。以下の設問に答えよ。

(1) $\lim_{x \rightarrow \infty} \{f(x) - (ax + b)\} = 0$ を満たす定数 a, b を求めよ。

(2) 関数 $f(x)$ の増減を調べ、曲線 C のグラフの概形を描け。

(3) 曲線 C と x 軸で囲まれる図形の面積を求めよ。